

## 2021年度活動概要

## ESP (九州・沖縄) 研究会

ESP 研究会 (九州・沖縄) は会員 19 名、「ESP 教材の開発及び教授法の研究」をテーマに活動しました。

本年度はコロナが沈静化したわずかな期間に対面による研究集会を開催することができました。第 29 回研究会を 2021 年 12 月 18 日 (土) に宮崎大学教育学部・地域学部講義棟において開催しました。山本が「農学分野 ESP コーパス構築と語彙分析ー農学分野を専攻する学部学生に向けた英語指導モデルの提案ー」、光永が「グローバルエンジニア育成の取組について」、吉重が「体育大学における ICT 利用の実態と ICT 活用への試み」、荒木が「大学生はどのように英語を学習しているかー課外プログラムも含めた包括的な ESP に向けて」、山内が「日本の童話利用の英語教育ー児童教育科小学校教育課程の学生用教材の開発の構想」を発表しました。

本研究会は 1 人当たりの発表と質疑の時間が 45 分に設定しているため、発表後の意見交換も盛り上がるのが特徴です。実践報告、研究発表がありますが、発表者や参加者からは有意義な知見が得られます。

2021 年度に科学研究費補助金の受給を受けて研究を行っている者は次の通りでした。ヘンスリー (研究代表者)、山本 (研究代表者)、荒木 (研究代表者)、吉重 (研究代表者) の 4 件です。

来年度も引き続き研究会としてのテーマを追求していきたいと考えています。